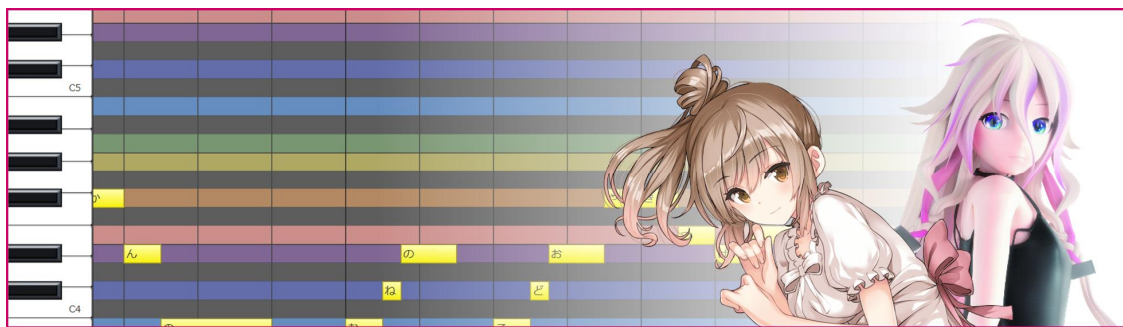


2018年12月14日
株式会社テクノスピーチ

AI 技術により超高精度な歌声合成を実現

～バーチャルシンガーの歌声は人と区別できない時代へ～



株式会社テクノスピーチ（所在地：名古屋市千種区、代表取締役：大浦 圭一郎、以下 テクノスピーチ）と国立大学法人名古屋工業大学 国際音声言語技術研究所（所在地：名古屋市昭和区、代表：徳田 恵一、以下 名古屋工業大学）は、このたび人間の声質・癖・歌い方をこれまでになく高精度に再現できる歌声合成技術を開発いたしました。

テクノスピーチと名古屋工業大学は共同で音声合成・歌声合成技術の研究・開発に取り組んでおり、これまでに業務用カラオケ機器「JOYSOUND」や音声創作ソフトウェア「CeVIO Creative Studio」等に音声合成・歌声合成技術の導入を進めてきました。本研究では、特定の歌唱者の約2時間の歌声データベースに対して、深層学習等の AI 技術を適用することにより、歌唱者の声質・癖・歌い方を学習しました。合成の際は、任意の歌詞付き楽譜を入力するだけで高品質な歌声を合成することができます。

試聴用 URL

<https://www.techno-speech.com/news-20181214a>

言語：日本語、英語、中国語

合成音声サンプル：新技術（ミックス、アカペラ）、現行技術（アカペラ）

入力：人手による調整がされていない**ベタ打ち**の歌詞付き楽譜

※歌声データベースの提供元

日本語：CeVIO プロジェクト「さとうささら」 <http://www.cevio.jp/>

英語：1st PLACE 株式会社「IA」 (Voice source: Lia) <http://1stplace.co.jp/ia/>

本研究はテクノスピーチと名古屋工業大学の共同研究によるものです。研究成果は2019年3月に開催される、日本音響学会2019年春季研究発表会にて発表いたします。

【会社概要】

テクノスピーチは、下記のようなエンタメ・教育・医療等の様々な分野において上記研究の成果を投入することにより、総じて人々の暮らしをより豊かにする一助となることを目指しております。

- ü アーティスト（故人を含む）の歌声の再現
- ü 楽曲作品制作やゲーム開発への応用
- ü バーチャルユーチューバーによる配信・イベント
- ü バーチャルアクターによるアフレコシステム
- ü 人工知能や音声対話システムの発声モジュールへの導入
- ü 外国語教育・歌唱教育における柔軟な参照音声の生成
- ü ALS・喉頭がん等の患者様が用いる発声デバイス
- ü 介護施設用デジタルサイネージ

商号：株式会社テクノスピーチ

代表：代表取締役 大浦 圭一郎

所在地：〒464-0858 名古屋市千種区千種 2-22-8 名古屋医工連携インキュベータ

事業内容：マルチメディアに関連したソフトウェアの研究開発

URL：<https://www.techno-speech.com/>

【本ニュースリリースに関するお問い合わせ】

株式会社テクノスピーチ

担当：大浦 圭一郎

電話：052-439-6911

E-mail：info@techno-speech.com

国立大学法人名古屋工業大学 国際音声言語技術研究所

担当：徳田 恵一

電話：052-735-5404

E-mail：tokuda@nitech.ac.jp